

令和7年度  
事業計画



上越商工会議所



# 第3期中期行動計画

令和6年度～令和8年度



## 総括方針

上越商工会議所は、中小企業・小規模事業者の一番身近な相談窓口として、商工業の振興に努め、地域経済の発展に寄与します。企業にとって喫緊の課題である「人手不足対策」をはじめ、地域活力の維持・向上に向け「人口減少対策」「観光振興」「カーボンニュートラル」などの取組を行政等と連携し推進することで、地域活性化に貢献します。

産業づくり	取組方針	会員事業所の人手不足解消に向けた「雇用対策・人材育成」や「ビジネス変革対策(DX)」など、会員にとって効果的で有用な施策・事業を推進することにより、地域産業の振興を図ります。 また、物価上昇が進むなか、地域経済の持続的成長に資するため、取引適正化による価格転嫁の推進や生産性向上などに向けた支援を行います。		
	重点課題	①雇用対策・人材育成	②販路開拓支援	③事業承継対策
		④生産性向上 (ビジネス変革対策・DX)	⑤創業支援	⑥カーボンニュートラル
地域づくり	取組方針	「魅力的な地域づくり・人の流れづくり」を取組の基盤として、魅力ある「しごとづくり」を進め、働きたいと思う「まち」をつくることにより、活動人口の創出に努めます。 加えて、地域資源の魅力増進による交流人口拡大のほか、日本海側拠点港(LNG)である直江津港の更なる利用促進を図り、物流の活発化や観光客誘致につなげるなど、地域特性を活かした地域振興に取り組めます。		
	重点課題	⑦人口減少対策	⑧観光振興・交流人口拡大	⑨直江津港振興
基盤づくり	取組方針	組織的な力を発揮する基盤づくりを進めるため、会員拡充に継続して努めます。 また、各種事業・会員サービスなどの情報発信強化のほか、会員の声を集約した政策提言・要望活動など、会員にとって「頼りになる商工会議所」であり続けるよう、事業運営に取り組めます。		
	重点課題	⑩多様な情報発信	⑪スケールメリット強化	⑫部会等の活性化

## ～第3期 中期行動計画・2年目～

# 令和7年度事業計画

### 《総括方針》

- 地域経済においては、人口減少・少子高齢化による人手不足や後継者不在が深刻化する中、DXや脱炭素化に対する自己変革に向けた取組に加え、物価高、賃上げ、価格転嫁などへの対応が、地域の中小・小規模事業者の大きな課題となっており、事業継続や経営改革への挑戦を全力で支援することにより、企業の経営安定と成長を促進し、地域の商工業発展に寄与してまいります。
- 令和7年は、上越市にとって特別な年となります。合併20年、高田城址公園観桜会と謙信公祭がともに100回目、上越まつり（直江津・高田祇園祭）も50回目となります。これらの歴史あるイベントは、地域の文化と伝統を象徴するものであり、上越市の魅力を再発見し、地域の絆を深めるまたとない機会となります。そのほかの周年イベントを含め、上越市、主催団体とともに、地域全体で観光振興や地域活性化に向けた取り組みをさらに進めてまいります。
- 地域の総合経済団体として、『地域とともに歩み、未来を切り開く』のローガンのもと、上越市が持続可能で活力ある地域であり続けるよう、商工業の発展、地域振興に鋭意取り組んでまいります。

# 令和7年度・年間主要行事予定

## ■ 令和7年度に施行が予定される改正法等

- ・ 育児介護休業法等改正／育児に関する働き方の柔軟化措置・意向聴取等の義務化など
- ・ 雇用保険法等改正／雇用保険制度の拡充と見直し
- ・ 高年齢者雇用安定法の経過措置終了／65歳までの雇用確保の完全適用
- ・ 建築基準法・建築物省エネ法改正／省エネ基準適合義務化・4号特例縮小など
- ・ 流通業務総合効率化法・貨物自動車運送事業法改正／物流効率化と特定事業者への規制強化

令和7年	上越商工会議所	上越市	新潟県・全国
4月	上越市中心市街地活性化協議会 部会開催	高田城址公園観桜会(3/28～4/13) 高田本町春フェスタ(4/5)	大阪・関西万博(4/13-10/13)
5月		上越市合併20周年記念式典(5/17) 上越春のオープンガーデン(5/17-6/8)	JDリーグ <sup>®</sup> 上越ラウンド(5/24・25)
6月	会員ゴルフ大会(6/4) 常議員会、議員総会	高田城ロードレース(6/1) 城下町高田本町花フェスタ(6/7・8) なんでも鑑定団収録(6/8)	
7月	長野・上越地域連携協議会・総会 JA上越との懇談会	高田本町七夕まつり(7月上旬) <small>非核平和友好都市宣言30周年被爆ピアノコンサート(7/19)</small> 高田城址公園観蓮会(7/19～8/24) 高田祇園祭(7/23～26) 直江津祇園祭(7/26～29)	Sea To Summit 糸魚川・上越・妙高 (7/19・20)
8月	常議員会・臨時議員総会 上越市との経済政策懇談会	クルーズ船直江津港入港(8/1) 山鳥毛展示(8/13-24) 謙信公祭(8/23～24) なおえつみまちアート(未定)	
9月		前島密生誕190年記念式典(9/27)	
10月	常議員会・臨時議員総会	上越秋のオープンガーデン(未定) なおえつ鉄道まつり(未定) 越後・謙信SAKEまつり(10/18・19) 上越市長選挙	
11月	役員・議員改選 永年勤続従業員感謝状贈呈式	越後謙信きき酒マラソン(11/2)	
12月			
令和8年	上越商工会議所	上越市	新潟県・全国
1月	新春会員交流会	新年祝賀会(1/5)	
2月		レルビ祭(2/7・8) 灯の回廊	
3月	常議員会 議員総会		

※その他、下記事業等は、正副会頭会議等を経て、実施内容等を検討します  
 上田市・上越市経済交流会      長野市・上越市経済交流懇談会  
 正副部会長会議                      上越地域経済活性化懇談会

# 主な事業計画

## 産業づくり

### I 雇用対策・人材育成

喫緊の課題である人材確保に向けて、新卒者の地元就職の推進をはじめ、女性やシニア、外国人材などの活躍等を推進してまいります。

### II 販路開拓支援

地域の中小・小規模事業者が成長するためには、新しい市場や新規顧客を図ることが必要となることから、販路拡大のためのビジネスマッチング事業や商談会等への出展支援に取り組みます。

### III 事業承継対策

次世代へ円滑に事業を引き継ぐことで、企業の存続と雇用の維持が図られ、ひいては地域経済の安定と発展につながるため、事業承継や事業継続への相談対応に取り組みます。

### IV 生産性向上（ビジネス変革対策・DX）

円安や物価上昇によるコストの増加、人手不足、防衛的な賃上げ等の課題に対応するため、適正な価格転嫁の推進、省力化やデジタル化・DX推進による生産性の向上など、経営基盤強化につなげるための支援を進めてまいります。

## 事業項目

### I 雇用対策・人材育成

#### 1. 労働力維持・確保

##### (1) 新卒高校生応募前企業説明会等

- ① 高卒予定者が地域企業を知り、就職希望先を円滑に選択できるよう、就職セミナーや企業説明会を開催する。

##### (2) 大卒等合同企業説明会～郷土就職希望者説明会～

- ① 大学生、短大生、専門学校生を対象とした企業説明会を実施し、新たな人材確保に繋げる。

##### (3) 学校と企業の情報交換会

- ① 若者の地元定着に向けた啓発の一環として、高校担当教諭などに地元中小企業を認識してもらうための情報交換会を市や関係団体と連携し実施する。

#### 充 (4) 求人・求職トータルサポート事業

- ① 企業と求職者（正社員・パート・アルバイト等）を繋げる新たな仕組み「上越妙高・求人求職ポータル」への企業情報登録や求職者からの利用促進など、市や関係団体と連携した運用・発信に取り組み、地元企業の人材確保に繋げる。
- ② 市外に進学した学生に対して、地元企業のインターンシップ情報や地域の催事に関する情報を提供し、UIターンの促進と人材確保に繋げる。

(5) 会員企業の働き方改革の推進事例の紹介

- ① 女性・シニア・外国人・障害者など、多様な人材活用に取り組んでいる会員企業の事例を会報等で紹介し、企業の労働力維持・確保に繋げる。

(6) 部会での企業説明会事業

- ① 部会を基盤とした業種ごとの会社説明会をハローワークと連携して開催し、当該業種への就職希望者と企業とのマッチングを図る。

(7) 地域の魅力発信事業

- ① 上越を支え、上越の活性化のために働きたい子供を増やすため、青年部が活動するふるさと納税応援ロックバンド「ぷつつんojisan」による地元定着PR活動を行う。

(8) 労働力確保に向けたセミナー開催

- ① 働き方改革関連など、企業のニーズに応じた講習会やセミナーを開催する。  
② 人材不足対策として、多様な人材の活躍や働きやすい職場づくりに向けたセミナーを開催する。

## 2. 価格交渉・価格転嫁対策

**充** (1) 取引適正化・価格交渉・価格転嫁のための相談機能の充実

- ① 物価高騰や人手不足、賃上げ対応などが企業の課題となっていることを受け、取引適正化や価格交渉・価格転嫁対策セミナーを開催する。  
② 企業が取引先との効果的な価格交渉や価格転嫁などを円滑に進められるよう、専門家による「なんでも相談会」を継続的に開催する。

- 新** ③ 価格交渉や価格転嫁の潜在的な相談ニーズの掘り起しを行うとともに、専門家による「経営なんでも相談会」につなげるなど、相談機能の充実を図るため、「巡回専門相談員」を設置し、事業所への巡回訪問を実施する。

## 3. スキルアップ事業

(1) 各種検定事業

- ① 珠算、簿記、リテールマーケティング検定など会員企業の従業員に資格取得を促し、企業の生産性向上につなげる。

(2) 研修会事業

- ① 市等が主催する人材育成研修会への参加を奨励する。  
② 事業所や各種団体等による会員企業にとって有用な研修会事業について情報収集し、発信する。  
③ 生産性向上や現場改善等を推進する人材を養成するための製造業管理者向け研修会を開催する。  
④ 地域企業の技術力向上や販路拡大につなげるため、上越技術研究会テクノオアシスが実施する若年従業員を対象とした技術の習得、研鑽の研修会を開催する。

(3) 異業種・女性中間管理職交流会

- ① 女性中間管理職を対象にした意見交換会やミニセミナーなどを通じ、「働きやすい職場と社会」について情報共有・ネットワークづくりを図るなど、女性活躍を推進する。

(4) 人材育成事業

- ① 部会ごとに部会員ニーズに沿った必要な知識やスキルなどを学ぶセミナーを企画し、企業における人材育成を図る機会とする。

## 4. 若年者育成事業

### (1) 上越「ゆめ」チャレンジ事業

- ① 会員企業に対し地元中学2年生の職場体験事業における生徒の受入れを奨励する。

### (2) 高校生就職セミナー

- ① 就職を希望する高校2年生を対象に、就業や就職活動に向けての事前準備とした講習会を実施する。

### (3) 新しい社会人を励ます集い

- ① 新卒社員を社会の一員として迎えて励ます集いの実施に協力し、地元企業への定着を図る。

## II 販路開拓支援

### 1. 販路開拓事業

#### 充 (1) 第10回ビジネスマッチング個別商談会in上越

- ① 北陸新幹線沿線地域や近隣地域との企業間での販路開拓、ビジネス交流の拡大を目的とした事前調整型の商談会を開催する。10回目の節目となる今回は新潟県内全域に参加地域を拡大し開催する。

#### (2) 商談会・展示会出展支援

- ① 小規模事業者の新たな販路開拓につなげるため、首都圏等のバイヤーとの各種商談会や展示会への出展支援（出展費等補助）を行う。

#### (3) 異業種交流事業

- ① 部会等による異業種交流の場づくりを行い、会員企業同士の営業機会の創出を図る。

#### (4) ザ・ビジネスモールを活用した販路開拓支援

- ① 会議所が運営するインターネット販路開拓支援ポータルサイトの活用を促進する。

#### (5) メイド・イン上越普及事業

- ① メイドイン上越認定品の活用を促進する。

#### (6) ふるさと納税応援事業

- ① 青年部で取り組むふるさと納税応援ロックバンド「ぷつつん0jisan」の活動を通じてふるさと納税返礼品への登録を会員に呼び掛ける。

#### (7) 当所議員による商品応援大使制度

- ① 当所が制定した「ふるさと商品応援大使制度」を拡充し、域外への上越市のPR強化を図り、特産品の販売促進や「ふるさと納税」の進展につなげる。



## III 事業承継対策

### 1. 事業承継支援事業

#### (1) 情報提供・相談機能の充実

- ① 身近な相談窓口として、事業承継に関する情報を提供する。
- ② 事業承継・引継ぎをテーマとしたセミナーや個別相談等を随時開催する。

## (2) 支援体制の強化

- ① 上越地域連携プラットフォームと相互連携を行う。
- ② 事業承継引継ぎ支援センターと相互連携を行う。
- ③ 県弁護士会と相互連携を行う。
- ④ 日本政策金融公庫の全国ネットワーク支援システム「事業承継マッチング支援」を活用し、円滑な事業承継の推進を図る。

## (3) 遊休資産有効活用マッチング

- ① 遊休資産マッチングポータルサイトによる紹介・斡旋を効果的に実施する。
- ② 遊休資産保有者、事業承継検討企業を発掘し、登録を促す。

# IV 生産性向上（ビジネス変革対策・DX）

## 1. ビジネス変革・デジタルシフト支援事業

### (1) 上越ニュービジネス研究会

- ① 市内外の企業・団体が取り組むDXや新事業等についての勉強会を通じて、会員企業の生産性向上を促進するとともに、地域における新産業の創出に向けた研究や活動を支援する。

### (2) 上越技術研究会

- ① 産学交流会、技術講習会、先進企業視察などの活動を通じ、上越地域工業界の活性化を促進する。

### (3) 上越技術研究会テクノオアシス

- ① 若手技術者の交流・人材育成を図り、技術力向上・新分野への挑戦・販路開拓を支援する。

### (4) ビジネス変革・デジタル化・省力化の推進支援

- ① 深刻化する人手不足に対応するためのデジタル技術を活用した省力化やDX推進による生産性向上に向けたセミナーを開催する。
- ② 事業所の課題に応じたDXの推進を図るため、専門家等による個別相談会の開催や事業所に出向いての個別支援を促進する。

- 新** ③ デジタル化やDXに関する潜在的な相談ニーズの掘り起しを行うとともに、専門家による「DXなんでも個別相談」につなげるため、「巡回専門相談員」を設置し、事業所への巡回訪問を実施する。

### (5) 業態転換・事業再編等への支援

- ① 新分野への展開や業態転換等に挑戦する事業所を支援するため、各種補助金等の支援策や関係する情報の提供に努めるとともに、個別相談による伴走支援を行う。

## 2. 調査事業

### (1) 会員景況調査

- ① 地元経済の景況感などを正確に把握するため、会員事業所に対しアンケート調査を実施する。

### (2) 賃金実態調査

- ① 地元各業種の賃金水準を把握するため、会員事業所に対しアンケート調査を実施する。

### 3. 経営相談・研修事業

#### 充 (1) 講習会・セミナー・個別相談会

- ① 会員ニーズに応える講習会・セミナー、個別相談会を開催する。
  - ア 取引適正化・価格交渉・価格転嫁・賃上げ
  - イ デジタル化・DX推進・省力化・脱炭素
  - ウ 人手不足対策・外国人活用等
  - エ 事業継続力強化計画（BCP）策定 など



#### (2) 専門家相談・派遣事業

- ① より専門知識が必要な案件に対応すべく、専門家による無料相談会を実施する。
  - ア 法律、労働、金融、税務、事業承継・M&A、経営、海外展開  
創業・第二創業、知財など
- ② 事業者の様々課題に対して、専門家を事業所に派遣し課題解決につなげる。

#### (3) 補助金・助成金活用

- ① 会員企業のニーズに即した最適な事業計画・資金計画などの指導を行う。

#### (4) マル経資金活用・利子補給事業

- ① 日本政策金融公庫の政策融資（マル経資金）と当所利子補給事業の組み合わせによる支援を行う。

### 4. 産学官交流による技術力向上

#### (1) 新潟工科大学産学官交流ネットワーク

- ① 新潟工科大学と上越産業界との交流を促進し、上越産業界の活性化を推進する。

## V 創業支援

### 1. 創業者創出事業

#### (1) 創業塾

- ① 創業を目指す者、創業後間もない者を対象に、創業知識の習得、事業計画作成等の創業塾を開催する。

#### (2) 上越市創業支援ネットワーク

- ① 金融機関や行政と連携し、創業者の創出に向けセミナーを開催する。



### 2. 創業者支援事業

#### (1) 創業者くらぶ

- ① 起業後間もない経営者（登録は創業5年以内）で組織する創業者クラブが実施する研修会等の開催に協力する。



### 3. 創業関連補助金申請支援

#### (1) 起業チャレンジ応援事業、U・Iターン創業応援事業（NICO）

- ① 初期投資の軽減と目標の明確化を図り、持続的な経営につなげるため、本事業の活用に向け、申請書作成等の支援を行う。

(2) 上越市創業スタートアップ支援補助金

- ① 市内での創業を促進するため、創業に掛かる経費の一部が補助される制度の申請に向けた支援を行う。

(3) 創業間もない事業者への事業継続に向けたプチ補助金事業（当所独自）

- ① 事業所のPRや営業力の強化を支援するため、ホームページ等広報費の一部を補助する。

#### 4. 創業に対する意識啓発事業

(1) 創業精神育成事業

- ① 中・高校生に「起業」という選択肢もあることを学ぶ機会創出を、関係機関へ働きかける。

## VI カーボンニュートラル

### 1. カーボンニュートラルの推進

(1) エネルギー・環境委員会

- ① 東北電力、JERA、INPEXとエネルギー供給3社が集積する地域特性を活かし、次世代エネルギーやカーボンニュートラル社会実現に向けた調査・研究に取り組む。

(2) 上越市脱炭素経済ネットワーク

- ① 上越市脱炭素経済ネットワークに参画し、地域における脱炭素化の機運醸成と取組を推進する。



## VII 中小企業振興対策事業

### 1. 中小・小規模企業支援事業

(1) 記帳指導

- ① 会員の日々の記帳の合理化を図るため記帳指導・記帳代行業務を行う。

(2) 労働保険事務代行

- ① 会員事業所の労務管理の省力化を図るため、労働保険事務代行業務を行う。

(3) 各種事務受託事業

- ① 業界団体育成のため、団体の事務を受託し事業活動を支援する。

(4) 経営指導

- ① 各社の経営課題・問題点を発掘し、解決につなげる経営指導を実施する。  
② 事業継続に不安を抱えている事業者の課題の抽出及び解決につなげるため、「巡回専門相談員による事業所訪問」並びに「経営なんでも相談会」を開催する。

(5) オンライン経営相談の実施

- ① 企業の希望に沿ってオンラインによる経営相談を実施する。

### 2. 経営発達支援計画3期目（2025年～2029年）による小規模事業者支援

(1) 伴走型小規模事業者支援推進事業補助金を活用した、事業者に寄り添った各種支援

- ① 丁寧な聞き取りと対話による課題の抽出及び的確な支援により、企業の自走型経営を後押しする。

### 3. 経営改善普及事業の推進

- (1) 経営改善普及事業として経営指導員による計画的な巡回指導の実施
- (2) 部会・業界団体などのニーズにあった講習会・研修会の集団指導の実施
- (3) ワンストップ相談窓口での経営課題全般を支援（金融・法律・労働・経営・税務・事業承継M&A・創業第二創業・海外展開・知財の相談会を毎月開催）
- (4) 事業の維持継続を図る会員事業所の資金繰りに係る各種支援制度の照会・相談対応
- (5) 中小企業経営力強化支援法による認定経営革新等支援機関として、経営改善計画や経営革新計画、経営力向上計画などの相談事項に対して各種施策を活用した経営支援
- (6) 国が設置する「よろず支援拠点」、「新潟エキスパートバンク」等の各種専門家派遣制度を活用した経営支援
- (7) 諸物価の高騰や連鎖倒産の危機、資金繰りの不安など経営難に直面している中小・小規模事業者に対し、企業再生のための相談及び支援の強化
- (8) 事業主等の退職金制度「小規模企業共済制度」の周知、加入促進
- (9) 取引先が倒産した時の資金繰りに備えるための経営セーフティ共済制度（中小企業倒産防止共済）の周知、加入促進
- (10) 地域経済の状況を分析するため、会員景況調査、貸金実態調査など各種調査の実施・協力
- (11) エコアクション21認証制度、容器包装リサイクル協会業務など関係機関と連携した環境保全対策の推進
- (12) 会員・特定商工業者に関する証明業務の実施
- (13) デジタル・アナログを活用したタイムリーな情報発信

# 令和7年度 中小企業相談所 講習会等

## ○基本方針

物価やエネルギー価格の高騰に加え、深刻化する人手不足、賃上げへの対応、さらにはDXや脱炭素など、地域を支える中小・小規模事業者を取り巻く環境は目まぐるしく変化している。

こうした状況に対応するため、人手不足への対応と稼ぐ力の強化をテーマとして、多様な人材の活躍推進と柔軟な働き方への対応、賃上げの原資確保に向けた適正な価格転嫁やデジタル化・DXの推進による生産性向上、脱炭素の推進など持続的成長につなげるための講習会・セミナーを実施する。なお、講習会・セミナーは、部会、青年部、関係団体、支援機関と共催、後援等で開催することで周知をはじめ相乗効果を高める。

また、多様な会員ニーズに応えるため、WEB形式のオンラインセミナーを引き続き実施する。

さらに、事業者にとって一番身近で気軽に相談しやすい支援機関として、各種専門的な8分野のワンストップ個別相談会を毎月定例開催するとともに価格転嫁対策など事業環境変化に対応するための「経営なんでも相談会」を継続的に開催する。

加えて、新たに専門相談員による巡回を通して、潜在的な相談ニーズの掘り起しを行い、個別相談会につなげることで課題解決に向けた支援の強化を図る。

## ○講習会・セミナー等

No.	題 名 等	内容・共催・後援団体他	開催予定月
1	人材育成セミナー	新入社員研修（当所主催）	4月
		ワークライフバランスセミナー（上越市主催・当所後援）	7月
		人材確保力向上セミナー（上越市主催・当所後援）	9月
2	価格交渉・価格転嫁への対応セミナー	適正な価格転嫁を図り物価高騰に負けないマーケティングなど	5月
3	災害や社会変化に対応するための事業継続力強化計画策定セミナー	事業継続力強化計画の策定・運用など	6月
4	雇用対策・働き方改革セミナー	働き方改革関連セミナー(労働環境改善とモチベーションアップ) (当所主催)	6月
5	中小・小規模事業者DX推進セミナー	売上向上に向けた生成AIの活用など（応用編）	7月
6	新たな市場に向けた販路開拓方法セミナー	中小・小規模事業者が取り組む販路開拓事例や進め方など	7月
7	将来に向けて今を考える事業承継セミナー	事業承継・引継ぎの方法や進め方など	8月
8	生産管理研修（中小機関東本部出前講座）	中小企業基盤整備機構サテライトゼミ（当所後援）	9月
9	中小・小規模事業者の脱炭素経営セミナー	脱炭素への取り組み方法や進め方など (エネルギー環境委員会と共催)	9月
10	多様な人材確保対策セミナー	外国人採用による労働力確保の取り組み等	9月
		女性活躍を推進するため女性中間管理職を対象に開催	10月
11	創業塾	上越市他関係機関と共催（全5回）	9～11月
12	経営安定セミナー	働きやすい職場環境づくりへの方法など	9月
13	複式簿記講習会	日商簿記3級程度の知識習得を目指す（全8回）	10～11月
14	税制改正セミナー	税についてのセミナー（高田法人会と共催）	11月
15	地域企業連携事業	企業視察、講演会等(上越鉄工協同組合と工業部会と共催)	11月
16	製造業管理者向け研修	製造現場の改善方策や管理者の育成方法など	2～3月
17	小規模企業支援策等説明会（7回程度）	各地商工振興会及び業種別組合等対象	各団体の状況を踏まえ実施検討

## ○個別相談会・専門家派遣

個別	経営なんでも相談会	・適正取引・価格転嫁対策、ゼロゼロ融資借換や事業環境変化に対応するため個別相談会（経営・金融・労働・税務など） ・巡回専門相談員による「なんでも相談」など	4月～3月
個別	DXなんでも個別相談会	デジタル化やDXの推進など（ORA J A [上越地域活性化機構]）	4月～3月

## 地域づくり

### I 人口減少対策

人口減少と少子高齢化による人手不足が深刻化する中、「選ばれるまち、住み続けたいまち」の実現に向け、しごとづくりやまちの活性化などに取り組みます。

女性会や関係機関と連携し、地方創生、移住・定住促進、U I J ターンなどの事業に取り組みます。

### II 観光振興・交流人口拡大

上越市は2025年にアニバーサリーイヤーを迎えることから、それぞれのイベントを通じて、地域の伝統と魅力を再確認し、地域外からの参加者を迎えることで交流人口の拡大を目指し、上越市の魅力を広く伝え、地域の活性化につなげてまいります。

また、上越地域3商工会議所との観光連携や三国同盟などの事業をはじめ、佐渡島金山の世界遺産登録などを追い風に、幅広い地域との交流を進めてまいります。

### III 直江津港振興

エネルギー関連施設が集積する重要な港であるだけでなく、佐渡島への発着港であり、日本遺産の北前船寄港地としての魅力をPRする事業を積極的に進め、直江津港の振興に努めてまいります。

また、関係機関とともに誘致を進めてきたクルーズ客船が8月1日に寄港することが決定したことから、この機会を捉え、来訪者のおもてなしと、街中での回遊・消費などの仕掛け作りに取り組みます



## じょうえつ アニバーサリーイヤー 2025



2025年は、このまちで育まれてきたさまざまな歴史や文化が、そろって節目を迎える記念すべき年です。  
このまちが持つ多くの魅力を市民の誇りとし、未来に向かって大切につなげていきます。

## 事業項目

### I 人口減少対策

#### 1. 上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会

##### (1) 第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略

- ① 若者・子育て世代に「選ばれるまち、住み続けたいまち」の実現に向けて取り組む。
- ② 下記4つの政策分野で進める。
  - ・ しごとづくり  
安定的で魅力ある雇用を創出する。
  - ・ 結婚・出産・子育て  
若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい環境を整える。

- ・ まちの活性化  
時代にあった地域を形成し、地域間連携を活発化させる。
- ・ U I J ターンとまちの拠点性・担い手づくり  
多様な人の流れやまちを担う人を創出する。

## 2. 地方創生事業・連携事業

- (1) めぐりあい事業
  - ① 女性会による「友活事業」を推進する。
- (2) 雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業(大島グループ事業)
  - ① 百年建築物の活用による街なか回遊性向上への取組と食文化と伝統の街並みづくりを推進する。
- (3) 上越・上田・甲府・三国同盟推進事業
  - ① 三国同盟の体制を活かし、地域商品の販路拡大や三大武将の魅力向上事業を行う。

## 3. 関係機関と連携した移住・定住促進

- (1) U I J ターンの推進
  - ① 「上越妙高求人求職ポータル」への登録を会員事業所に働きかけ、上越への移住希望者に地域の働き場所を周知する。  
また、SNS登録システムを学生に周知する。



## 4. 社会資本整備事業

- (1) 各種要望活動
  - ① 当所並びに所属する団体にて国会議員・国・県・市等に適宜要望を実施する。
- (2) 社会資本整備等の要望、会員企業の受注機会の拡大
  - ① 災害に強いまちづくりを目指し、社会資本整備を関係各所への要望と会員企業の受注機会拡大の促進。
    - ア 上越妙高駅周辺開発への民間投資の促進
    - イ 保倉川放水路事業の早期整備着工
    - ウ 上越魚沼地域振興快速道路の整備促進
    - エ (株)J E R A 上越火力発電所、東北電力(株)上越火力発電所などの運営整備に協力
    - オ 直江津L N G基地の運営整備に協力
    - カ えちごトキめき鉄道(株)の運営に向けた活動支援

## II 観光振興・交流人口拡大

### 1. 地域内観光事業

#### 新 (1) 上越市アニバーサリーイヤーの推進

- ① アニバーサリーイヤーの周年事業の周知と誘客につなげるため、会員企業の市外取引先などへ記念事業等の情報を発信していただける会員企業を募集し、地域全体で節目の年を盛り上げる。



#### 充 (2) 高田城址公園観桜会、上越まつり(高田・直江津祇園祭、謙信公祭)など

- ① 各事業主体との連携強化を図り、交流人口の拡大、それに伴う波及効果の最大化など、地域活力向上に向けた取り組みを進める。

#### (3) 観光地域づくりの推進

- ① 市が掲げる観光地域づくりに協力し、来訪者との交流を楽しむことのできる観光地域づくりを進める。

## 2. 観光共同事業

### (1) 上越市インバウンド推進協議会への参画

- ① 会員店舗がインバウンド需要を取り込むための投資を下支えする市の補助金情報を会員に周知する。また、令和6年度に作成した英語表記MAPを活用する。

### (2) スポーツコンベンション

- ① 施設を活用してスポーツコンベンションの需要を取り込むべく、観光団体と連携し、大会や合宿の誘致を図る。

### (3) 海・山を近くで体感できるなど上越エリアの魅力を活かした、環境スポーツイベント「Sea To Summit 糸魚川・上越・妙高（7/19・20）」の開催に協力する。

## 3. 広域観光連携事業

### (1) 三国同盟を基盤にした誘客促進

- ① 上田、甲府会議所との同盟を活かした3地域の観光連携を一層進める取組として、三国同盟事業で販売を開始した「激闘戦国伝ゲキセンカレー」を活用し、各都市での物産展事業に参加するなど、更なる3地域のPR・発信に努める。

(ゲキセンシールとカレー)



### (2) 世界遺産登録にともなう情報発信

- ① 佐渡航路の活用を推進することで直江津エリアの魅力を発信し、会員事業所の消費拡大に繋げる。

### (3) facebook発信

- ① 補助金情報などの経営に付随する情報の発信に加えて、地域観光情報やイベント情報など、タイムリーで分かりやすく読みやすい内容で発信する。

### (4) 糸魚川・新井商工会議所と観光誘客につなげる会議所職員研究会

- ① 令和4年度に掲げた3エリアのテーマ「毘と美で酔わす神えちご」を地域内外に浸透させるとともに、イメージキャラクター「美毘ちゃん」を活用して企業の商品やサービスをInstagramで発信する。

(美毘ちゃん)



## 4. 他団体との交流事業

### (1) 友好商工会議所

- ① 長野・上田・室蘭・岩内・甲府・静岡等の会議所と会報交換を実施する。

### (2) 長野市・上越市経済交流懇談会、上田市・上越市経済交流会など

- ① 信州エリアの会議所・企業・行政との情報交換やビジネス交流を積極的に支援する。

### (3) 上越地域商工会議所

- ① 糸魚川・新井会議所との情報交換会を定期的で開催する。
- ② 総務課職員同士の交流による「総務業務ミーティング」を妙高エリアで実施する。

### (4) 農業団体

- ① JAえちご上越との懇談会を開催し、情報共有と相互発展に努める。

### (5) 上越地域活性化懇談会

- ① 市内商工会（柿崎、上越南、大浦安、くびきの）との経済懇談会として開催する。

## 5. 商店街等が取り組む地域活性化イベントへの支援

### (1) 高田・直江津両地区地域活性化イベント事業

- ① 商店街やまちづくり団体等が行う、市内外からの誘客強化と消費の拡大等を図る地域活性化イベント事業を積極的に支援する。

## 6. 高田・直江津両地区の中心市街地にぎわい創出事業への支援

### (1) 高田・直江津地区中心市街地賑わい創出事業

- ① 国・市等支援機関と連携して、中心市街地の回遊促進と利便向上を図り、賑わいを創出する取り組みを支援する。

# Ⅲ 直江津港振興

## 1. 直江津港振興事業

### (1) 紙面ポートセールス

- ① 長野県の友好商工会議所の会報誌に直江津港の情報を掲載依頼し、直江津港の利用を促進する。

### (2) 貿易関係証明書発行

- ① 商取引の円滑化に利便性を提供すべく、原産地証明書など貿易関係の証明発給する。

### (3) メタンハイドレート開発・調査情報収集

- ① 直江津港沖の（表層型）メタンハイドレートの開発可能性の研究情報を収集する。



資源エネルギー庁HPより引用

## 2. 直江津港イメージアップ事業

### (1) 佐渡航路の振興と直江津港フェスティバル

- ① 世界遺産登録を追い風に、佐渡航路の発着港として直江津港の振興を図る。

### (2) 直江津港を起点にした街中回遊

- ① 佐渡観光や海を楽しみに訪れる長野県民や近隣県の観光客を地元商店街や飲食店へ誘導する。

### (3) 日本遺産「北前船寄港地・船主集落」を活かした直江津の魅力PR

- ① 上越市に残る日本遺産を活用して、直江津のまちの周遊性を高める。
- ② クルーズ船乗船客へ北前船に由来する文化財等を周知し、街中を回遊させる。
- ③ 上越市が進める佐渡市と連携した北前船カードラリーを市内外に周知する。

### 充 (4) クルーズ船誘致事業

- ① 行政や上越観光コンベンション協会と連携し誘致を行ってきた結果、クルーズ船の直江津港への入港が決定したことを受け、寄港イベントや乗船客を対象とした街なか回遊・消費喚起などの仕掛けづくりを関係機関と連携し取り組む。

入 港 日 令和7年8月1日（金）9:00～18:00 ※全体行程：7/26～8/7

運航会社 商船三井クルーズ株式会社

船 名 MITSUI OCEAN FUJI（全長198.15m、総トン数32,477トン、定員458名）

・横浜～神戸～釜山～境～舞鶴～直江津～酒田～秋田～青森～東京



上越市HPより引用

## 基盤づくり

### I 多様な情報発信

会員に対し、会議所が集約した補助金などの情報を、様々な媒体を利用して、分かりやすく、迅速、的確に提供する。

会員事業所が有する「商品・サービス・技術」などの情報を各種広報媒体を活用し、積極的に発信する。

### II スケールメリット強化

スケールメリット強化に向け、会員交流事業などを実施するとともに、共済事業の推進などにより、会員増強を推進する。

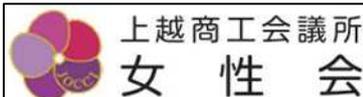
### III 部会・委員会・青年部・女性会の活性化

会議所の基礎となる部会活動について、「部会交流」と「人材育成」をテーマに、活性化を進める。また、部会を通じて集約した声を行政等へ要望する。

青年部は「若い発想と行動力」、女性会は「しなやかな女性の視点」での活動を展開し、経営者や管理職としての資質向上に努める。



## 役員・議員改選



## 事業項目

### I 多様な情報発信

#### 1. 情報発信事業（アナログ）

(1) 会報誌「さくら」（隔月・年6回発行）

- ① 当所からのお知らせ・各種サービスなど各種情報を会員へ届ける。
- ② 会員情報も掲載することにより、企業のPR活動を支援する。

(2) 会報情報便

- ① 会報同封サービス（有料）により、企業の情報発信を支援する。

(3) 相談所定期便

- ① 発行時期の関係により会報に掲載できなかった、補助金やセミナーなどの情報を「相談所定期便」として会員へ届ける。

#### 2. 情報発信事業（デジタル）

(1) メルマガ発信

- ① デジタルで今すぐにお届けしたい情報を速やかに発信する。

(2) facebook発信

- ① 企業にとって有用な情報を分かりやすく読みやすい内容で発信する。

(3) ホームページの充実

- ① 基本的な内容が全て分かる場所として、常に見やすさを心掛けたサイト運営をする。

(4) 新サービス発信事業

- ① 会員企業のBtoC向けの新商品・新サービスを募り、Instagramで発信する。

**3. 会員PR事業**

(1) 地域ナンバーワン発信事業

- ① 会員企業の優れた商品・サービス・技術の受賞歴を把握し、各種PRを行う。



## II スケールメリット強化

### 1. スケールメリットの創出事業

(1) 会員増強

- ① 総務委員会を中心とした会員増強活動を実施する。  
② 会員紹介キャンペーンを行い会員増強に努める。

### 2. スケールメリットの発揮事業

(1) 共済事業

- ① メリットを十分に周知し、広く活用してもらうことで会員事業所の福利厚生の実施を促す。

(2) クレジットカード包括代理契約事業

- ① 共同利用でカード手数料の軽減メリットを明確に示し、利用事業所の拡大を推進する。

### 3. 会員交流事業

(1) 会員交流会

- ① 新春会員交流会、会員ゴルフ大会など会員相互の親睦を図る交流機会を企画し、会員間の営業活動を推進する。

## III 部会・委員会・青年部・女性会の活性化

### 1. 部会

(1) 部会の活性化

- ① 部会同士横断的な活動を推奨し、【部会交流】【人材育成】をテーマに部会活動を活性化させる。

(2) 部会による行政要望

- ① 業種ごとの声や意見を部会単位でとりまとめ、行政等へ要望する。

### 2. 委員会

(1) 総務委員会

- ① 会議所事業運営に関する審議を行う。

(2) 政策委員会

- ① 会頭の諮問機関として、会議所の政策立案、地域振興に関する事項を協議する。

(3) 広報委員会

- ① 会議所活動の広報、経営情報の提供など、情報発信の充実を図る。

(4) エネルギー・環境委員会

- ① カーボンニュートラルの実現に向けた調査研究を行う。  
② 上越市脱炭素経済ネットワークに参画し、地域における脱炭素経営の機運醸成に努める。



(5) 役員・議員改選（会頭選衛委員会）

- ① 3年に1度の役員・議員改選を行う（任期：令和7年11月1日～令和10年10月31日）

### 3. 青年部

(1) 若い発想と行動力により事業を展開し、企業経営者としての研鑽を積む。

- ① 会員資格は会員事業所の経営者又は後継者及び準ずる者や若手従業員。  
② 年齢制限は年度初めにおいて満50歳以下。  
③ 6つの委員会から希望に応じて所属可能。



### 4. 女性会

(1) 女性経営者等を会員とし、会員相互の親睦と連携を密にして、資質向上を図る。

- ① 全国商工会議所女性会連合会への参画。  
② 新潟県商工会議所女性会連合会研修会への参加。  
③ 地元企業との勉強会の実施。  
④ 上越市議会議員との意見交換会。  
⑤ 上越市長との懇談会。  
⑥ 友活事業の推進。



## IV 組織運営

### 1. 会議所運営事業

(1) 通常議員総会（6月・3月）

- ① 事業計画・予算など当所の重要事項の議決。

(2) 臨時議員総会（8月・10月）

- ① 役員を選任に関すること

(3) 常議員会（6月・8月・10月・3月）

- ① 事業計画・予算など当所の重要事項の審議。  
② 役員を選任に関すること

(4) 正副会頭会議

- ① 議員総会、常議員会に諮るべき重要事項を協議。

(5) 監査会（5月・11月）

- ① 当所の業務及び経理を監査。

(6) 各種要望活動

- ① 日本商工会議所、北陸信越ブロック商工会議所、新潟県商工会議所連合会を通じた要望活動を実施。

(7) 各種後援

- ① 後援依頼があった事業に対して、適当と認める事業について後援する（名義貸し）。

充 (8) 会議所のデジタル化・DXの推進

- ① デジタル化による業務プロセスの見直しを進め、業務効率化及びコスト最適化を図ることにより、商工会議所の生産性向上に取り組む。  
② 合わせて、会員からの会議所利用に係る利便性向上にも繋げる。

## V その他事業

### 1. 各種表彰事業

(1) 永年勤続従業員感謝状贈呈式

- ① 従業員の職場定着を推進すべく、会社代表と会頭の連名で感謝状を贈呈する。

### 2. 各種サービス事業

(1) 各種事務手続き等の有料代行サービス

- ① 労働保険事務組合、各種外郭団体などの事務代行サービスを実施する。

(2) 貸会場の運営

- ① 貸室業務を実施する。  
② 会員企業がイベント企画時に使いやすい有料備品の貸し出しを行う。